



## イラク復興支援群活動報告

17. 10. 30

イラク復興支援群

## 報告項目

- 1 全般
- 2 人員、装備の状況
- 3 現地の治安状況等
- 4 明日の活動予定

全 般 (10月30日)

◎ サマーワ主力

- 人員・武器・装具、異状なし
- 警備態勢：[REDACTED]
- 人道復興支援関連
  - ◆ 医療
    - 外務省等との調整
  - ◆ 学校等の公共施設の復旧・整備
    - ・ 学校の改修：
      - 12カ所(サマーワ×7、ウルカ×2、ルメイサ、ヒラルル、ヒドル)での役務作業
    - ・ 道路の改修：
      - 2カ所(ルメイサ、スウェイル)での役務作業
    - ・ PHCの改修：
      - 12カ所(サマーワ×2、ヒドル×2、マジット×2、ダラージ、ルメイサ×2、ウルカ×3)での役務作業
    - ・ 給水関連施設の改修：
      - 3カ所(サマーワ、ウルカ、ルメイサ)での役務作業
    - ・ 青年・女性・福祉関連施設の改修：
      - 3カ所(サマーワ×2、ルメイサ)での役務作業
    - ・ 清掃事業関連施設の改修：
      - 1カ所(サマーワ)での役務作業

全 般 (10月30日)

- 行事等
  - ・ 7次群1波2梯隊見送り
  - 別紙第1「7次群1波2梯隊サマーワ出発」
  - ・ 8次群1波3梯隊出迎え
  - 別紙第2「8次群1波3梯隊サマーワ移動」
- 宿営地関連施設の整備
  - ・ 宿営地敷水
  - ・ ゴミ回収
  - ・ 屎尿汲み取り
  - ・ 産業廃棄物処理
- 10月30日現在の雇用人員  
計766名(累計:331,881名) 細部別表「雇用者」参照
- その他(特記事項)
  - ・ AMTG指揮官[REDACTED]が、7次・8次群長を表敬訪問
  - 別紙第2「[REDACTED] 7次・8次群長を表敬訪問」
  - ・ 対外発信関連：10月号原稿調整(宿営地)
  - ・ 供与RO浄水機により給水車延べ7両に対し約92t(約20,444人分)が配水された。
  - 10月30日まで計約48,663t(約10,813,999人分)配水(4.5リットル/人・日換算)

全 般 (10月30日)

- ◎ クウェート分遣班
  - ・7次群1波2梯隊輸送・受入支援
  - ・8次群1波3梯隊輸送支援
  - ・8次群2波KW入国・受入支援
  - ・慣熟訓練調整
  - ・装備品交付、回収
- ◎ バクダッドLO
  - ・情報収集及び情報資料の送付等
- ◎ バスラLO
  - ・情報要求対応及び定例情報収集
  - ・定例会議への参加
  - ・空路輸送調整
- ◎ スミッティLO
  - ・情報要求対応等
  - ・各種業務調整等
  - ・各種ミーティング等
- ◎ クウェート大使館LO
  - ・連絡調整：来訪者調整
  - ・情報収集

全 般 (10月30日)

- ◎ 第8次イラク復興支援群
  - 人員・武器・装具、異常なし
  
  - 本日の行動の概要
    - ・8次群1波2梯隊サマーワ移動
    - 別紙第1「8次群1波2梯隊サマーワ移動」
    - ・8次群2波クウェート(CV)到着

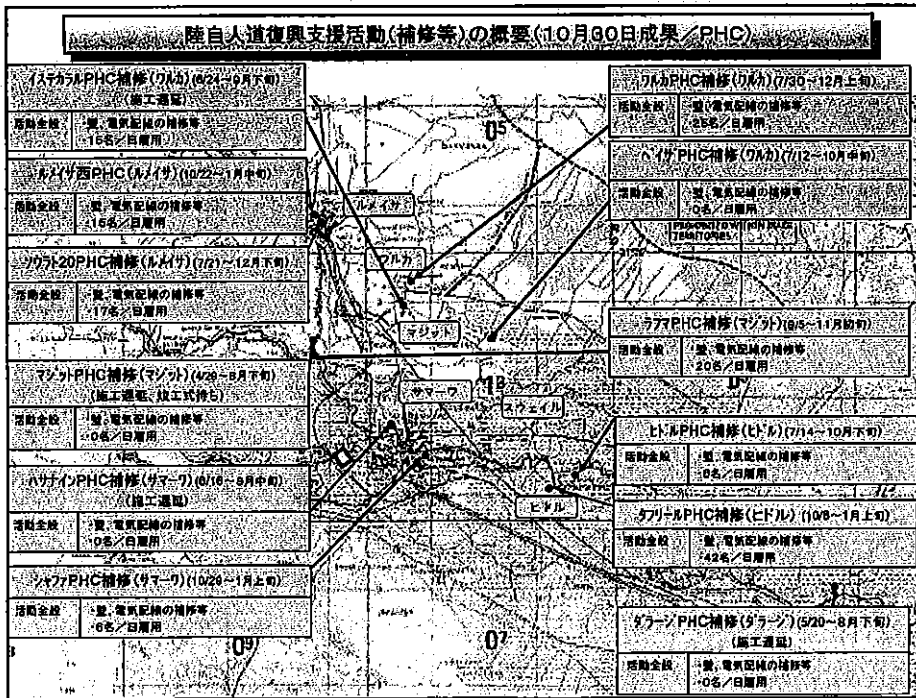
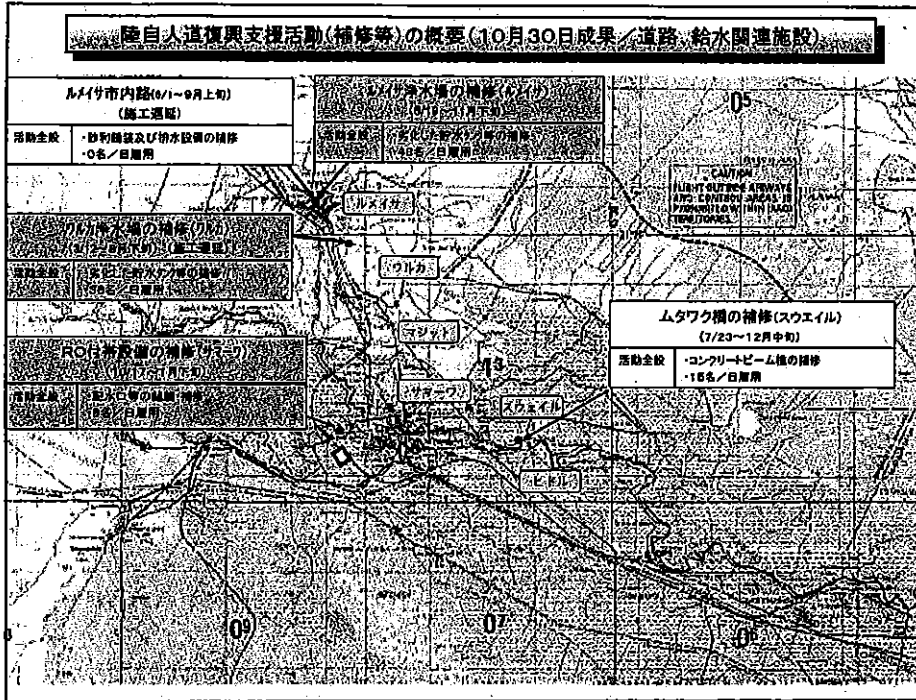
雇用者(10月30日)

別表

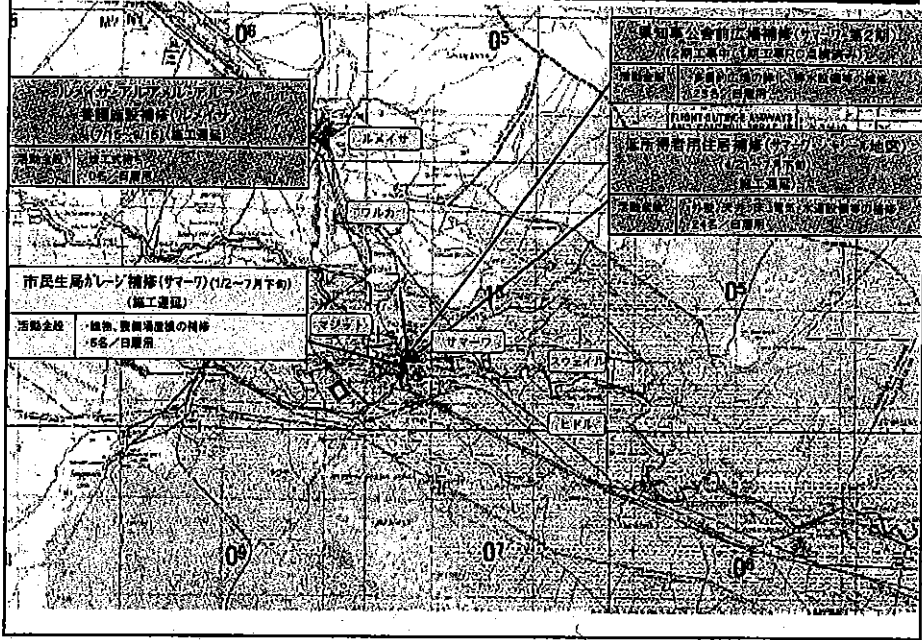
区分	人員数(名)	小計(名)	合計(名)	
宿営地外役務	医療	146	587	766
	学校修復	277		
	道路補修	15		
	青年・スポーツ関連	52		
	清掃事業関連	5		
	給水関連	92		
宿営地内役務	通訳	82	179	
	整備	40		
	給仕	1		
	ゴミ処理	3		
	し尿処理	3		
	清掃	3		
	エンジニア	2		
	タクシー	25		
	床屋	2		
	弁護士	1		
	アドバイザー	1		
	電気工等	3		
	調査員	8		
	コンテナメンテナンス	5		
耐弾性強化施設補修	20			

陸自人道復興支援活動(補修等)の概要(10月30日成果/学校)

<p>7ル・クワ男子小学校 7ル・クワ女子小学校(6ルイイ)(4/16~7月下旬) (施工遅延)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 10名/日雇用</p> <p>活動状況 竣工済み</p>		<p>アル・クラス小学校(7ルカ)(4/11~6月中旬) (施工遅延)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 10名/日雇用</p> <p>活動状況 手直し作業中</p>
<p>アル・クワキブ小学校(7ルカ)(10/17~1月下旬)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 50名/日雇用</p>		<p>サルジューン小学校(サマー7)(9/20~8月下旬) (施工遅延)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 23名/日雇用</p>
<p>ネイサー中学校(7ルカ)(4/30~7月下旬) (施工遅延)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 20名/日雇用</p>		<p>サマー7工業高校(サマー7)(8/7~8月中旬) (施工遅延)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 25名/日雇用</p>
<p>7ル・ホルド小学校(サマー7)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 0名/日雇用</p> <p>活動状況 手直し終了作業待ち</p>		<p>7ル・ミサック中学校(サマー7)(4/2~6月中旬) (施工遅延)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 45名/日雇用</p>
<p>7ル・ホルド小学校分校(サマー7)(7/8~10月上旬) (施工遅延)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 50名/日雇用</p>		<p>コルトバ小学校(7ルカ)(7/8~11月上旬)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 50名/日雇用</p>
<p>7ル・ホルド小学校(サマー7)(4/25~7月下旬) (工事遅延)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 12名/日雇用</p>		<p>7ル・ホルド小学校分校(サマー7)(7/8~10月上旬) (施工遅延)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 5名/日雇用</p>
<p>サマー7看護学校(サマー7)(5/17~9月下旬) (施工遅延)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 4名/日雇用</p>		



阪直人道復興支援活動(補修等)の概要(10月30日成果/青年、女性、福祉、清掃事業、その他)



上段:増人員数 下段:減人員数		人員現況																				《備考》 他県の派遣及び 増減人員の状況								
区分	増減人員	ザマーフ	クウェート	パゴダゲット	パスタ	キョウゴウ	サリル	ドバイ	海外	国内	合計	増減人員	増減人員	増減人員	増減人員	増減人員	増減人員	増減人員	増減人員	増減人員	増減人員		増減人員	増減人員	増減人員					
7次実施部隊	481	481	1 03	389	-	25 0	118	-	0 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	481	-	-	-		
7次管理 補修隊	10	10	0 00	7	-	0 0	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
8次実施部隊	481	277	20 0	326	-	227 28	739	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	237 0	374	-	0 0	107	
8次管理 補修隊	10	8	1 0	7	-	4 1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4 0	6	-	0 0	4	
△実施部隊	113	77	2 1	79	28	1 0	28	5	0 4	3	4	0 1	3	1	0 0	3	0 0	0	0 0	0	0 0	7	-	-	113	-	-	-	-	
合計	1085	807	27 05	800	80	227 28	739	5	0 5	3	4	0 1	3	1	0 0	3	0 0	0	0 0	0	0 0	7	-	-	241 0	384	-	0 0	111	

※ クウェートにはクウェート大使館LO1名を含む  
 本日のTV電話使用者数:0名、FOMA使用者数:37名(第7次隊TV電話合計:63名、FOMA合計:2768名)

### 装備の現況 (車両等)

		車 両																計			
		小 型	中 型	救 急	軽 甲	高 機	W A P C	業 4	マ イ ク ロ	施 設	水 タ ン ク 車	燃 料 タ ン ク	冷 凍 車	セ ミ ト レ	大 型	特 大	浄 水 セ ツ ト		重 レ ッ カ	溶 接 車	修 理 車
I Q	サマーフ	13	10	2	43	19	6		1	22	7	5	4	4	29	9	4	2	1	2	183
	シャイバ																				
	バスラ				1																1
	タリル																				
	バクダット																				
	計	13	10	2	43	20	6		1	22	7	5	4	4	29	9	4	2	1	2	184
K W	キャンVA	1			3	1		2	1					8							16
	キャン アリアジャン																				
	計	1			3	1		2	1					8							16
総 計		14	10	2	46	21	6	2	2	22	7	5	4	4	37	9	4	2	1	2	200

### 装備の現況 (武器)

		武 器						
		拳銃	89小銃	64小銃	MINIMI	12.7mm重機関銃	84RR	信号拳銃
I Q	サマーフ							
	シャイバ							
	バスラ							
	タリル							
	バクダット							
	計							
K W	キャンVA							
	キャンアリアジャン							
	計							
総 計								

**装備品等の可動・不可動の状況①**

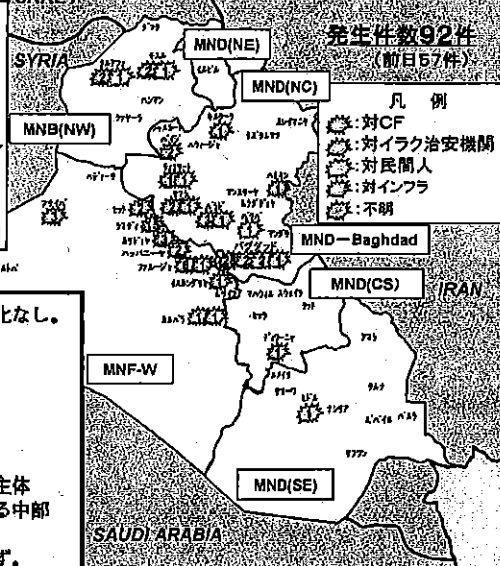
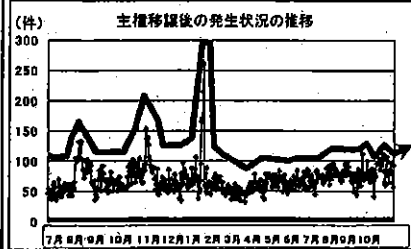
項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考
車 両	201	200	1	0	WAPC×1 底板亀裂	後送中×1(本邦)
酷暑用冷凍冷蔵庫	8	2	0	6		
コンテナスキャナー	2	1	1	0	定期整備	後送待ち(クウェート)
エアコン	657	634	0	23		
発動発電機(6kw)	95	36	15	44	レギュレータ等不良×15	部品待×15
発動発電機(25kw)	67	44	11	12	ガバナー等不良×10 回転ケーブル不良×1	部品待×11
発動発電機(60kw)	59	47	2	10	燃料噴射ポンプ×2	部品待×2
発動発電機(180kw)	17	15	0	2		
ロードローラ	1	1	0	0		
遠距離大量送水システム	5	4	1	0	定期整備	後送待ち(クウェート)

**装備品等の可動・不可動の状況②**

項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考
浄水セット	官品	4	4	0	0	
	民生	2	2	0	0	
遠距離監視システム	昼用					
	夜用					
近距離監視システム						
近距離暗視装置(V7)						
微光暗視装置(V3)						
空中監視装置						



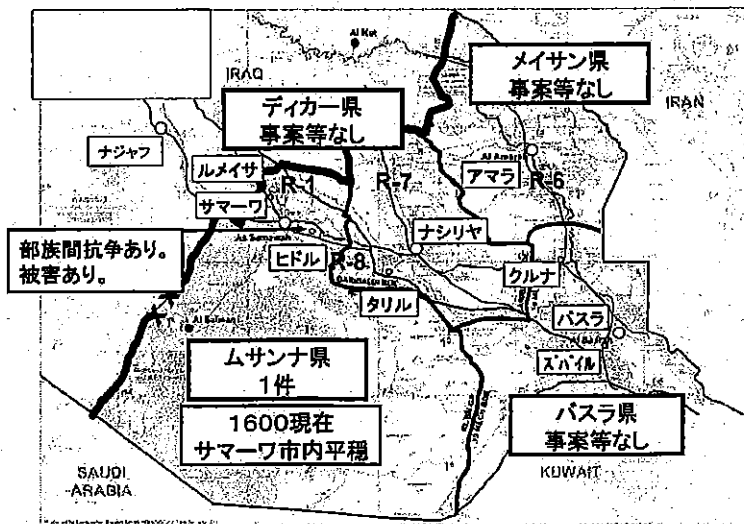
### 全国の事案等の発生状況 (昨日)



- ☆ 全般としてイラク全土の不安定な情勢変化なし。
- ☆ 細部発生状況
  - 時期  
基地等：昼夜間関係なし。  
移動部隊等：昼夜間関係なし。
  - 手段  
基地等：迫撃砲とロケット弾が主体  
移動部隊等：即製爆弾、RPG及び小火器が主体
  - 地域別状況：バグダッド地域を中心とする中部一帯及び西部で活動活発  
中南部地域：比較的安定、但し油断できず。  
南東部地域：比較的安定、但し油断できず。

(29.0700~30.0700現在)

### 事案等の発生状況 (29日0700~30日0700)



## イラク警察と多国籍軍の関係について-1

### 【イラク警察と多国籍軍の関係】

- ディカー県及びムサンナ県においてはイラク警察の反多国籍軍感情に関する報告なし
- バスラ県において多国籍軍との連携再開に関し治安最高責任者の公式発言がないのはセクター(地区)6のみ(注 セクターは1~6)
- セクター3副長は共同パトロールを再開し、改善の長期目標設定に熱心に取り組み。
- セクター2の幹部は、新たに来た部隊を夕食に招く等共同関係を強化中。
- メイサン県においては治安最高責任者との交渉行き詰まりの影響から、今週は訓練コースは実施されず。こうした状況は2~3日中に解決されると考えられる。
- メイサン県及びバスラ県の警察組織は、バドル組織及びサドル派事務所に支配されていると広く認識されている。
- イラク警察が機能するのはシーア派民兵の目標と対立しない場合であり、イラク警察は依然として贈賄、小規模犯罪、密輸、脅迫、恐喝、容疑者殺害、敵対民兵に対する攻撃のほか多国籍軍に対する即製爆弾攻撃にまで関与。
- シーア派過激派によるイラク警察支配は、バスラ市の治安最高責任者が認知していることが知られており、肯定するに十分な資料がある。
- シーア派民兵のイラク警察への浸透度は、ムサンナ県及びメイサン県におけるバドル組織及びサドル派事務所の支持者間の衝突、メイサン県におけるサドル派事務所と地元警察の対立が示している。
- 全体として、イラク警察は依然、シーア派内の政治闘争の媒体であり、広く民衆に信頼される中立の力とみることはできない。
- イラク陸軍は、民兵の影響はイラク警察より小さいものの部族間政争への取組みを継続。

## イラク警察と多国籍軍の関係について-2

### 【バスラの政治情勢】

- バスラ県知事のワヒリ氏は、9月19日の事案以来初めて多国籍軍職員と会い、県治安会議で歓迎された。
- バスラ県評議会は多国籍軍協力再開の票決を行ったが、上級の文民レベルのみであり、オバディ議長及び多国籍軍のCIMIC(軍民協力)チームの関係も停止されたまま。
- 議長は県復興開発委員会を支持しており、その目的は復興のみでなく評議会が県政を推進する訓練であると主張。
- 地元のレベルでは非協力が継続しており、命令の公式撤回がないためとみられる。
- 元バスラ県知事ハッサン・ラシッドは、次回県政選挙は国民議会選挙の6か月後に予定されていると発言し、注目される。

### 【評価】

- イラク治安部隊は、国民投票の成功により治安維持能力を向上させており、全般に自信を増大させているとみられるものの、依然として民兵、部族等による影響が大きいものと考えられる。
- バスラ県は、県知事等県政の上級レベルにおいては協力再開に合意しており、イラク警察の現場レベルにおいても関係修復方向にあるものとみられる。
- ムサンナ県におけるイラク警察と多国籍軍は、トラブルなく円滑な協力関係にあるとみられる。また現在 治安最高責任者代行を勤める [ ] が近日中に正式に就任するとの情報もあり、7月27日の県評議会による [ ] (当時)の解任決議以降継続している同ポストに関連した流動的な状況は、安定方向に向かう可能性がある。

## 金曜礼拝(10.28)について-1

【アル・グレイブモスク】(サマーワ、サドル派)

○説法者: ケース師(約400名)

○説法内容

●宗教関連

- ・イマーム・アリに対する祝福
- ・アルカドル・ナイトについて

【アル・マフデイモスク】(サマーワ、サドル派)

○説法者: アサット師(約150名)

○説法内容

●宗教関連

・イマーム・アリについて

●憲法は必要ない。

●何故、バグダッドでイラク警察とマフデイ軍を射殺したのか。

(注 バグダッドでのスンニ派武装勢力との衝突事案(26日深夜から27日)関連の発言とみられる。

※(28日、共同)

武装勢力に拉致されたメンバー救出のため、マハディ軍が警官隊の同行を得て武装勢力の拠点とみられるナフラワン地区に向かった際、待ち伏せ攻撃を受けたという。民兵23名と警官2名の計25名が死亡7名が負傷した。)

## 金曜礼拝(10.28)について-2

【マムラハモスク】(サマーワ郊外、サドル派)

○説法者: ホセイン師(約80名)

○説法内容

●サドル師のメッセージ

- ・国民投票には傷つけられたが、どんな時でもイラクの未来を考えなければならない。
- ・多国籍軍はイラクから出て行け。
- ・サドル派はイラクでNo1である。我々兄弟で良い国を作ろう。

【アル・メディーナモスク】(ルメイサ、サドル派)

○説法者: アドナン師(約1500名)

○説法内容

●次の選挙にサドル派民兵メンバーを擁立する。

●多国籍軍と米国は必要ない。

●新憲法に反対する。

【アル・サマーワモスク】(サマーワ、ハイリ派(サドル派穏健派))

○説法者: アワデイ師(約300名)

○説法内容

●宗教関連

・ラマダンの終了について ・イマーム・アリの偉大な歴史について

●サマーワはテロリストもおらず入ってこない。一番平和な町であり良い人々が住んでいる。

金曜礼拝(10.28)について-3



【アル・ジャシールモスク】(サマーワ、スンニ派)

○説法者:サミール師(約70名)

○説法内容

ラマダン終了について

【評 価】

- 今次礼拝は、宗教行事が行われた週であったことから、全般的に宗教関連の説法が多くなったものとみられる。
- 先週のガラウイ師による売審に関連した陸自批判、陸自及び陸自と友好関係にある者に対する批判は今次礼拝では確認されなかった。今次礼拝でガラウイ師は説法を行っていないこと、他のモスクでは言及されていないこと、市内において陸自批判の噂、陸自・部族への攻撃等が噂になっていないとみられることから、ガラウイ師発言は、実行を伴わない過激な発言であったとも考えられる。
- マムラハモスクにおいて選挙を意識したとみられるサドル師のメッセージの伝達があったほかアル・メディーナモスクにおいてサドル派民兵メンバーを擁立するとの発言があった。政治・選挙に関連する発言から政治路線を追求しているとみられるサドル師が、12月の選挙に向け活動を展開することについて金曜礼拝を通じて支持者に伝えようとしているものと考えられる。
- マムラハモスク及びアル・メディーナモスクにおいて米国・多国籍軍関連発言が確認されたが、具体的な事象をとらえた発言とはみられない。従来と同様の批判に加え、選挙を意識した多国籍軍批判のアピールとも考えられる。

イラク全土の全般情勢評価(10.30)



(10月9日の報告以降変化なし)

区 分	内 容	備 考
全 般	<ul style="list-style-type: none"> <li>●バグダッド中心に、中北・西部において多国籍軍及びイラク治安部隊に対する攻撃が継続</li> <li>●新政権発足後も攻撃件数は依然高い水準を維持</li> <li>●政治プロセスに関連し、テロ、衝突等が発生する可能性</li> <li>●南東部でサドル派が活動を活発化させている可能性</li> </ul>	8/26追加 8/8追加
スンニ派 過激派	<ul style="list-style-type: none"> <li>●当面は現在のレベルでの活動(反多国籍軍・イラク治安機関・移行政府)を継続(急激な過激化への兆候はなし)</li> <li>●アンサル・スンナとザルカウィGpが共闘の可能性</li> <li>●ザルカウィ関連Gpの活動が活発化</li> <li>●シーア・スンニ宗派間対立を企図したテロ発生の可能性</li> </ul>	9/15追加 9/1追加
FRE	●「反占領」を主眼に今後も脅威であり続ける	
国際テロリスト	●暴力と恐怖による方法(テロ)は今後も継続	
サドル派	●民心の掌握(ソフト路線)継続。一方で民兵再構築実施	
トレンド (特異事項)	●宗教行事等多数の人が集まる場を狙ったテロ(パニック誘引)	9/1追加

**イラク南東部の全般情勢評価 (10.30)**



(10月22日の報告以降変化なし)

区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>●比較的安定→アマラ、バスラで多国籍軍・イラク治安部隊等への攻撃発生</li> <li>●メイサン県に存在すると考えられていた即製爆弾攻撃ネットワークがバスラ県に活動を拡大した可能性</li> <li>●バスラの不安定な治安情勢が継続する可能性</li> </ul>	8/17追加 9/27追加 9/20追加
スンニ過激派 国際テロリスト FRE	<ul style="list-style-type: none"> <li>●多国籍軍が駐留する限り攻撃は継続</li> <li>●バスラ・メイサン県で即製爆弾増加傾向</li> </ul>	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> <li>●サドル師の指示に従わない一部勢力の存在</li> </ul>	8/28追加
MSR・ASR	<ul style="list-style-type: none"> <li>●即製爆弾・車両爆弾、友軍相撃、ロードスパイク、子供飛出しカージャックがMSRタンバ、ASRサークル上で発生</li> <li>●ASRサークル路面状況悪化(タンバは開通予定延期)</li> <li>●移動中のコンボイに対する車両爆弾の可能性</li> </ul>	7/23追加 7/22追加
タリルAB	<ul style="list-style-type: none"> <li>●空港への曲射撃及び離発着航空機に対する攻撃に警戒</li> </ul>	9/30追加
トレンド	南東部における電波指令式即製爆弾が増加	

**ムサンナ県の全般情勢評価 (10.30)**



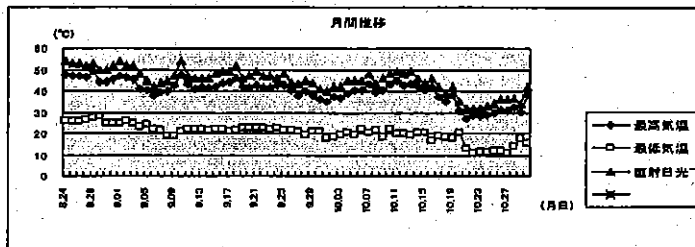
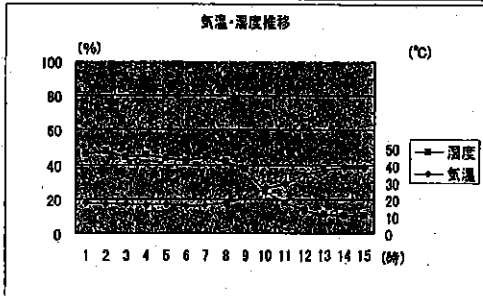
(10月22日の報告以降変化なし)

区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>●比較的安定、しかしながら油断は出来ず</li> <li>●知事、前評議会議長の動向等、政治情勢は依然流動的</li> <li>●イラク治安部隊の治安維持能力が向上しつつある。</li> </ul>	9/30修正 10/9追加
スンニ過激派 国際テロリスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>●スンニ派テロリスト等が活動する可能性は低い、県外からの流入、他地域での活動のための存在あり</li> </ul>	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> <li>●反多国籍軍、旧バース党批判、憲法反対等サドル派として一貫した主張(12月の総選挙に向けた動きか?)</li> <li>●一部に強い反陸自感情</li> </ul>	10/22追加 10/22追加
部族関連	宿营地警備等の雇用の増大を企図する一部の部族関係者が存在するとの情報	7/7追加
デモ関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電気、水、ガソリン等の比較的良好な状況が継続し、気温も低下してきていることから、デモ発生の公算は低下していると考えられるが、雇用要求等のデモ発生の可能性はあり、知事辞任要求のデモ発生の可能性についても依然存続</li> </ul>	9/8修正

## 現地の気象情報

### 報告内容

日の出 : 0612  
 日の入 : 1712  
 月 齢 : 27.9  
 月出沒 : (没30日1545~出31日0427)  
 天 候 : 晴れ  
 気 温 : 最高38.5 最低15.7°C  
           : 最高42°C(直射日光下)  
 湿 度 : 32.2%  
 風 速 : S 3~6m/s



## 10月31日(月)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等	車両	
J1	科長の行動 J1:現地視察	0630	総隊長報告		
		0650			
		0740	J1、J72、J102行動指導及び各J任務行動区画決定		
		0750			
		0800	群朝礼		
		0810			
		0815	作戦会議(J71、J101、Jx行動指導)		
		0820			
		0840	J任務経路等について(仰指)		
		0850			
		別示	宿當地 発		LAV(G)×6 高機(G)×1
			サマーワ工業高校 着(サマーワ)		
			サマーワ工業高校 発(サマーワ)		
			宿當地 着		
			1130	訪問者との懇談	
			1200		
			1205	訪問者対応(昼食会食)	
			1230		
			1300	訪問者との懇談	
			1400		
	1420	活動命令(案)決裁			
	1440				
	1500	訪問者との懇談			
	1600				
	1615	デイリーミーティング			
	1645				
	1715	電話会議			
	1745				
	1800	来訪者対応(厚生施設体験、宿當地内夜間視察等)			
	1845				

10月31日(月)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
J1x	8次隊長の行動	0800	群朝礼	
		0810		
		0815	作戦会議	
		0830		
		0830	宿営地内勤務	
		1100		
		1100	サマーワ到着記者会見	
		1200		
		1300	訪問者との懇談	
		1400		
		1400	宿営地内勤務	
		1500		
		1500	訪問者との懇談	
		1600		
J2	業務支援隊長の行動	0745	群朝礼	
		0800		
		0800	群朝礼	
		0810		
		0815	作戦会議	
		0830		
		0830	宿営地内勤務	
		1200		
		1205	訪問者対応(宴会会場)	
		1235		
		1400	宿営地内勤務	
		1600		
		1615	デイリーミーティング	
		1645		
1645	隊デイリーミーティング			
1705				
1800	来訪者対応(厚生施設体験)			
1850				

10月31日(月)の活動予定

コール	行動名	時程	活動内容等	車両
J71	施設支援(ルメイサ浄水場施設状況確認)	別示	宿営地 発 キャンパスミッティー 着 キャンパスミッティー 発 ルメイサ浄水場 着(ルメイサ) ルメイサ浄水場 発(ルメイサ)	LAV(G)×4 高機(E)×1
J72	施設支援(サマーワ工業高校施設状況確認)	別示	宿営地 着 宿営地 発 サマーワ工業高校 着(サマーワ) サマーワ工業高校 発(サマーワ)	LAV(G)×4 高機(G)×1
Jx	人員輸送(警備中隊現地偵察(8次隊申し送り))	別示	宿営地 着 宿営地 発 アル・タフオーク、アル・ナジャフ小学校 着(ルメイサ) アル・タフオーク、アル・ナジャフ小学校 発(ルメイサ) ソウラト20PHC 着(ルメイサ) ソウラト20PHC 発(ルメイサ) ルメイサ西PHC 着(ルメイサ) ルメイサ西PHC 発(ルメイサ) サルジュン小学校 着(サマーワ) サルジュン小学校 発(サマーワ) 宿営地 着	LAV(G)×4

**10月31日(月)の活動予定**

コール	行動名	時限	活動内容等	車両
J101	ルートチェック			
J102	ルートチェック			
J201	ORF(A)			
J202	ORF(B)			
S6☆	夜間警備員配置	0530～ 1130～ 1830～	宿営地～運河警戒位置～宿営地	
S9	視察教育	0900～1000	8次群第1次要員に対する警備教育	
S11☆	警備			

**10月31日(月)の活動予定**

コール	行動名	時限	活動内容等	車両
S12☆	浄水活動(運河)	0730～1200	大量送水システム点検・運転	LAV00×1
S13a	宿営地内工事、作業	0800～1200	宿営地敷水	
S13b		0800～1600	ゴミ回収	
S13c		0600～1600	屎尿汲み取り	
S13d		0800～1600	冷凍コンテナメンテナンス	
S13e		0800～1600	産廃廃棄物処理	
S15	群主力の行動	0800～0810	群朝礼	
		0830～1600	宿営地内活動	
S16	空中監視活動	31日 0730～	空中監視活動	
Sx	検査受検	0800～1600	物品管理検査受検(～11月2日)	
Cx1	7次群0波の行動	0800～1600	CVIにおいて各波出国準備	
Cx2	7次群第1波の行動	0800～1600	CVIにおいて出国準備(装備品返却等)	

70  
↑



**10月31日(月)の活動予定**

クウェート分遣班	バクダッドLO	バスラLO	スミッティLO	クウェート大使館LO
<ul style="list-style-type: none"> <li>・8次群2波情報訓練準備</li> <li>・7次群1波装具回収</li> <li>・装備品等後送準備</li> <li>・C V宿泊者対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡調整</li> <li>・情報収集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報要求対応</li> <li>・定例情報収集</li> <li>・定例会議への出席</li> <li>・空路輸送調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報要求対応</li> <li>・各種業務調整</li> <li>・ミーティング等参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡調整</li> <li>・情報収集</li> </ul>

**第8次イラク復興支援群**

- ・第1波隊員:業務申し受け
- ・第2波隊員:情報訓練(射撃、語学等)
- ・第3波隊員:出国準備

別紙第1

**7次群1波2梯隊サマーワ出発**

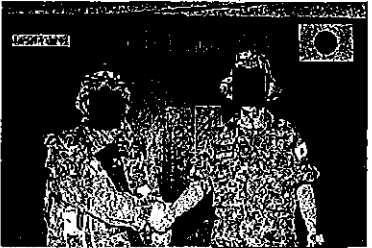


7次群長に出発報告を行う7次群1波2梯隊

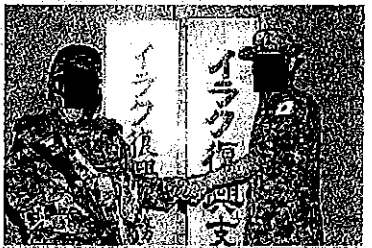


見送りを受ける

**8次群1波3梯隊サマーワ移動**



妻の無事到着を喜ぶ



娘の無事到着を喜ぶ

7次・8次群長を表敬訪問



写真 上出迎える8次群長



写真 上と懇談する7次・8次群長



写真 上と懇談する7次群長

17. 10. 30  
イラク復興支援群

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [redacted]
- 群長指導事項

— 今日も予定通り、部隊交代が行われる。また、これに伴い訪問者が来訪することを各隊員に徹底せよ。視察を受ける際は、本質的な部分を包み隠さずに見てもらおうこと。視察者各位の関心事項があるので、問題点等はしっかり述べるようにせよ。将来の派遣部隊のため、参考になる意見があれば、それぞれの長の権限の範囲で進言してもらいたい。

— イラク政局の次期焦点は、12月の国政選挙である。我々としては、サドル派等の政治運動の巻き込まれに注意しなければならない。また、本邦では政治レベルの将来に関する話が色々あるが、我々は与えられた任務を淡々とやっていく事が一番大切である。

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [redacted]
- 群長指導事項

— 本日、7次群及び8次群のそれぞれの第1波が交代したことになる。ご苦労様。

— 明日のJ1(訪問者宿営地外視察)に関して、明日の作戦会議において、再度、視察場所及び乗車編成等の説明を実施せよ。



バグダッドLO日々業務報告(10月30日1900)



区分	内容
1 警戒態勢等	(1) サマーフに直接影響を及ぼす脅威情報 (2) イラク全域に係る脅威レベル サマーフ及びバスラは [REDACTED]、バグダッド及びモスルは [REDACTED]、ラマディは [REDACTED]
2 特記事項	なし
3 本日の業務	情報収集及び連絡調整
4 明日の予定	情報収集及び連絡調整
5 その他 (備考)	[REDACTED] サマーフ研修(10月30日~11月2日)

バグダッド日誌(10月30日)

○ SNRカンファレンスが終わって・・・

・ SNRカンファレンスは、各国LOや司令部のスタッフ達にとっても一大イベントである。今日は朝から各国のLOが自分が撮った写真を交換したり、お互いの国の指揮官等との話した内容等それぞれの成果を話し合っていた。  
 BUAの後、コアリション事務所に行くと、いつものモンゴル人大佐がすぐに近づいてきて、「お前のあんな顔ははじめて見たぞ。CFの將軍や大佐と話すとときと随分違ってた。S大佐はそんなに厳しいのか？」と話しかけてきた。「やはりそう見えたか」と、納得してしまった。

・ SNRカンファレンスがが終わっただけでなく、日曜日であることもあり、JOC(ジョイント・オペレーション・センター)の中の雰囲気も、いつもよりのんびりムード。  
 BUAの前のいつもの雑談も、「今日は退団だぞ」と米陸軍中佐が話しかけてきた。「そうか」と答えようとする私の後ろから、ポーランドの中佐が「今日は何もすることがない。」  
 旗話術の人形になった気分がした。

○ 珍客来る???

・ 夕方、米軍結束で本日の状況を確認していると、米軍軍曹2名(男女)が訪ねてきた。  
 「おはよう! [REDACTED]が訪ねてきたよ。」と日本語で話しかけてきた。「いつでも寄ってくれと、誰か知らない日本人が言ってたから、来ました。」  
 何ともおかしな挨拶にこちらも、日本語と英語の混じった変な対応をしてしまった。  
 「きっと自分の英語も米軍人達には「変な言葉」になっているんだろうな。」と思いつつ、しばらく変な会話を楽しんだ。

バスラLO日々業務報告(10月30日1900)	
区 分	内 容
1 警戒態勢	バスラ空港 [REDACTED] (警戒態勢): [REDACTED]
2 特記事項	[REDACTED]
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR(ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集：情報要約書、MND(SE)S/TREP、MSR-ASR脅威情報等 (3) 定例会議への出席：司令部朝会議・夕会議、J2・J3・J9認識統一会議 (4) 空路輸送調整
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議への出席 (3) 空路輸送調整
5 その他(備考)	[REDACTED]：サマーワ研修

MND-SE管内の状況	
[REDACTED]	

## バスラ日誌 (10月30日)

- 1 昨日、英第7機甲旅団長、[REDACTED] がバスラに到着した。指揮転移は11月1日である。 [REDACTED]
- 2 イタリアのLOは、日本語で朝の挨拶を覚えたから、朝会議で米海軍中佐を驚かせるつもりだと張り切っていた。本日の朝会議で彼は、日本語の朝の挨拶を知ってるかと米海軍中佐に計画通り質問した。ところが、米海軍中佐にあっさり「おはようだよ」と答えられた。逆に、墨は何で挨拶するのか知ってるかと質問されてしまった。ショックを隠しきれない様子であったが、「おはよう」は丁寧な言い方ではない、丁寧な言い方を知ってるか、「おはようございます」だよと逆襲に転じて、かろうじて面目を保った。 [REDACTED]
- 3 昨夕の電話会議で、バスラ、メイサンを抱える12旅団が、「特に報告事項ありません」と報告した。これは、我々がバスラに来て以来初めてのことでと思う。昨日は、師団全体としては最も静かな日であったのかも知れない。 [REDACTED]
- 4 本日、MND (SE) の本部前において英海兵隊音楽隊の慰問演奏会が開かれた。作戦間における一種のお祭りのような賑わしさである。これに対する司令部内のスタッフの反応は予想外。忙しいのにもかかわらず15分だけ聞きに行ってくる。「申し訳ないので…」的な参加者が続出。仁義を立てるのは洋の東西を問わないものである。因みに私も参加しました。 [REDACTED]

区 分	内 容
1 警戒態勢等	変化なし。 [REDACTED] Threat Level [REDACTED]
2 特記事項	特になし。
3 本日の業務	(1) 情報要求対応等 サマーワ市内及び近郊の治安情報の収集、EOD装備に関する情報収集 (2) 各種業務調整等 (3) 各種ミーティング等
4 明日の予定	(1) 情報要求対応等 (2) 各種業務調整 (3) 各種ミーティング等
5 その他 (備考)	(1) 明日の英・豪軍等の射撃 Range1 0800-1400 2PARA BCo (小火器) Range2 0800-1200 ARMGP (アーマー・グループ), 2PARA BCo (小火器) Range3 0800-1400 2PARA BCo (小火器) Range4 0800-1400 2PARA BCo (小火器) (2) 明日の英・豪軍等の臨自宿営地訪問 なし。

クウェート分遣班業務報告		17. 10. 30
全 般		
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国内情勢等: [REDACTED]</li> <li>○ 人員・武器等異状なし</li> <li>○ 人員報告: 所属人員25名、事故人員1名(戦力回復)、現在員24名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 天候: 晴れ</li> <li>○ 気温: 7時: 22.5°C 11時: 37.4°C</li> <li>(直射日光下の最高気温: 38.1°C)</li> </ul>	
本日の行動		
7・8次群に対する支援	恒常業務・その他	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 7次群1波-2梯隊: CV受入(69名)</li> <li>○ 8次群2波: 展開(241名)</li> <li>○ 8次群1波-3梯隊: 展開(29名)</li> <li>○ 装備品回収(7次群1波-1梯隊分)</li> <li>○ 偵察訓練調整</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 訪問者対応(入国・出国支援)</li> </ul>	
明日の予定		
7・8次群に対する支援	恒常業務・その他	
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 8次群2波偵察訓練準備 射撃、操縦訓練経路偵察</li> <li>○ 7次群装備回収</li> <li>○ 装備品等後送準備</li> <li>○ CV宿泊者対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ バグダッドLO用現金組替</li> </ul>	
その他(教訓・要項事項等)		
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ CV宿泊者(8次群1波×31名、7次群0波×5名、7次群1波-1梯隊×65名 計91名)</li> </ul>		

クウェートLO日々業務報告(10月30日1900)					
区 分	内 容				
1 警戒態勢等	警戒レベル部分引下のまま [REDACTED] (1) 国家公安部、石油関連施設、大使館等重要防護施設防護部署及び国境警備隊等部署: 警戒強化中 (2) 日本国外務省渡航安全情報(危険情報): クウェート全土「十分注意」(N/C)				
2 特記事項	なし				
3 本日の業務	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">大 使 館</th> <th style="text-align: center;">CFLCC</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>           (1) 連絡調整等            ア 8次群2波入国支援            イ 訪問者入警支援            ウ 陸空合同意見交換会 調整            長崎県大村市出身隊員確認(大使館からの依頼)            (2) 情報収集            新聞会議等 特記事項なし         </td> <td>           (1) 連絡調整等            訪問者調整 [REDACTED]            (2) 情報収集            特記事項無し         </td> </tr> </tbody> </table>	大 使 館	CFLCC	(1) 連絡調整等 ア 8次群2波入国支援 イ 訪問者入警支援 ウ 陸空合同意見交換会 調整 長崎県大村市出身隊員確認(大使館からの依頼) (2) 情報収集 新聞会議等 特記事項なし	(1) 連絡調整等 訪問者調整 [REDACTED] (2) 情報収集 特記事項無し
大 使 館	CFLCC				
(1) 連絡調整等 ア 8次群2波入国支援 イ 訪問者入警支援 ウ 陸空合同意見交換会 調整 長崎県大村市出身隊員確認(大使館からの依頼) (2) 情報収集 新聞会議等 特記事項なし	(1) 連絡調整等 訪問者調整 [REDACTED] (2) 情報収集 特記事項無し				
4 明日の予定	<table border="1" style="width: 100%;"> <tbody> <tr> <td>           (1) 連絡調整等            ア 訪問者再入国支援            イ 陸空合同意見交換会 館内調整            (2) 情報収集            新聞等         </td> <td>           (1) 連絡調整等            訪問者調整            (2) 情報収集         </td> </tr> </tbody> </table>	(1) 連絡調整等 ア 訪問者再入国支援 イ 陸空合同意見交換会 館内調整 (2) 情報収集 新聞等	(1) 連絡調整等 訪問者調整 (2) 情報収集		
(1) 連絡調整等 ア 訪問者再入国支援 イ 陸空合同意見交換会 館内調整 (2) 情報収集 新聞等	(1) 連絡調整等 訪問者調整 (2) 情報収集				
5 その他(備考)	なし				